

設 置  
指 定 作 業 場  
変 更 届 出 書

年 月 日

（宛先） 大田区長

郵便番号（ - ）

住 所

氏 名

（法人にあっては名称、代表者の氏名及び主たる事務所の所在地）

電話番号（ - ）

第89条

都民の健康と安全を確保する環境に関する条例の規定により、関係書類を添えて、

第90条

次のとおり届け出ます。

	設置番号・年月日	第	号	年	月	日
既設置番号等 （変更届の場合）	変更事由	1 指定作業場の種類	2 作業の方法	3 建物・施設の構造又は配置	4 ばい煙等の防止の方法	
指定作業場の名称						
指定作業場の所在地						
指定作業場の種類					病院にあっては病床数	床
地域等	用途地域			水域		
自動車の出入口が接する道路の幅員	m	50メートル以内の学校・病院等の所在位置		△別紙（ ）のとおり		
作業時間	時から		時まで（ 時間）			
工事着工予定	年 月 日	工事完成予定		年 月 日		
従業員数 （常用雇用者数）	（ 人 人）	廃止予定		年 月 日		
連絡先	所 属					
	氏 名					
	電話番号			ファクシミリ番号		
※受付欄						

- 備考
- 1 ※の欄には、記入しないこと。
  - 2 △印の欄には、届出書に添付する各別紙に連続番号を付けた上、該当する別紙の番号を記入すること。
  - 3 変更届として使用するときは、「指定作業場の名称」及び「指定作業場の所在地」以外の欄には、変更のある欄のみ記入すること（添付する別紙についても同じ。）。
  - 4 「指定作業場の種類」の欄には、条例別表第2に掲げる指定作業場のうち該当するものを記入すること。
  - 5 「用途地域」の欄には都市計画法第8条第1項第1号に規定する用途地域を、「水域」の欄には条例別表第7 4の部の付表の水域細区分の欄に掲げる水域を記入すること。
  - 6 「診療所」は、患者を入院させるための施設を有するものに限る。

敷地・建物の状況	建物・施設の配置		△別紙（ ）のとおり				
	敷地面積 (㎡)						
	作業場の棟別構造・面積	棟の名称					
		用途					
		階数					
		構造					
		建築面積 (㎡)					
作業場面積 (㎡)							
主たる施設の能力等	種類						
	公称能力						
	動力 (kW)						
	台数						
	別紙番号						
	構造・使用の方法		△別紙（ ）のとおり				
事業場で取り扱う有害ガス又は有害物質							
作業の方法							
公害防止の方法							

- 備考 1 「建物・施設の配置」の欄及び「構造・使用の方法」の欄の別紙は、施行規則別記第16号様式の別紙のうち、該当する様式を使用すること。
- 2 「事業場で取り扱う有害ガス又は有害物質」の欄には、条例別表第3の各号に掲げる物質又は別表第4の各号に掲げる物質のうち事業場で取り扱っているものを記入すること。

### 特定有害物質を取扱う事業者の方へ

指定作業場等の廃止又は主要設備の除却時には、操業中の特定有害物質の取扱状況について報告が必要になります。そのため、特定有害物質を含む製品を製造、使用、廃棄する場合は、環境確保条例第118条第1項に基づき、その記録を保管してください。取扱いがあった場合、環境確保条例第116条第1項に基づき、土壌調査が必要になります。

暖房用熱風炉、ボイラー、ガスタービン、ディーゼル機関、  
ガス機関、ガソリン機関又は焼却炉を有する事業場

施 設 番 号						
種 類 ・ 名 称 ・ 型 式						
設 置 年 月 日						
着 手 予 定 年 月 日						
使 用 開 始 ( 予 定 ) 年 月 日						
構 造						
規 模	伝熱面積又は火床面積 (m <sup>2</sup> )					
	燃料の燃焼能力 (□/ h、mN/ h)					
模	焼却能力 (k g / h)					
使用状況	1 日 の 使 用 時 間 ・ 1 月 の 使 用 日 数	時～ 時 日 / 月				
	季 節 変 動					
燃 料	種 類					
	灰分・いおう分 (%)					
	1 日 の 使 用 量					
廃棄物の種類・量 (t / 日)						
ばい煙の処理の方法						
総排出物の量(mN/h) ・温度(℃)						
総排出物中の酸素濃度 (%)						
ばい煙の濃度	ばいじんの濃度 (g/m <sup>3</sup> )	処理前				
		処理後 (効率:%)				
	いおう酸化物の濃度 (容量比ppm)	処理前				
		処理後 (効率:%)				
	窒素酸化物の濃度 (容量比ppm)	最大	処理前			
			処理後 (効率%)			
通常		処理前				
		処理後 (効率%)				
ダイオキシン類の排出量 (n g)						
煙 突 ・ 排 気 塔	高 さ (m)					
	頂口径 (m)					
	排出速度 (m/s)					
参 考 事 項						
敷地内建物又は室内施設の配置図						

- 備考 1 指定作業場の種類ごとに、該当する欄のみ記入すること。  
 2 「灰分・いおう分 (%)」の欄の記入に当たっては、重量比又は容量比の別を明らかにすること。  
 3 「ばい煙濃度」は、乾きガス中の濃度とする。  
 4 使用機器の仕様が確認できるカタログ等を添付すること。